

2025 年度 第 39 回日本音声学会全国大会 The 39th General Meeting of the Phonetic Society of Japan

主催：日本音声学会（The Phonetic Society of Japan）

会場：神戸大学 六甲台第 2 キャンパス

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1

<http://www.lit.kobe-u.ac.jp/>

大会運営委員長：田中 真一（神戸大学）

共催：神戸大学 大学院人文学研究科

第 1 日目 9 月 20 日（土）神戸大学 100 年記念館六甲ホール

12:30～ 受付（六甲ホール）

13:00～14:00 会長挨拶 日本音声学会長 斎藤 弘子

開催校挨拶 神戸大学大学院人文学研究科長 白鳥 義彦

総会

表彰式

14:20～15:20 特別講演 1

講師紹介：田中 真一 座長：田中 伸一

窪菌 晴夫（国立国語研究所）

「ピッチアクセント」再考

15:30～16:30 特別講演 2

講師紹介：篠原 靖明 座長：田嶋 圭一

Michael Ashby (University College London), Patricia Ashby (University of Westminster)

Ladies, phonetics, and Japan: some historical intersections

*特別講演は会員・非会員にかかわらず、どなたでも無料で聴講できます。

16:40～17:40 ポスター発表（六甲ホールホワイエ）

18:15～20:15 懇親会（神戸大学レストラン さくら）

第 2 日目 9 月 21 日（日）人文学研究科棟（A 会場 (331 教室), B 会場 (132 教室), C 会場 (233 教室)）

9:30～ 受付（人文学研究科 A 棟ロビー）

10:00～11:40 ワークショップ（331 教室）、口頭発表（132 教室・233 教室）

13:00～14:05 口頭発表（331 教室・132 教室・233 教室）

14:20～16:00 口頭発表（331 教室・132 教室・233 教室）

研究発表プログラム

優秀発表賞審査対象者に下線を付しています。受賞については、後日、学会ウェブサイト
で発表します。

ポスター発表 9月20日(土) 16:40~17:40

六甲ホール ホワイエ

座長：生駒 美喜，ハン ヒソン

- P1 外国語の音声習得における自己モニタリングの効果 — 韓国語の平音/s/と濃音/s*/を対象として —
朴 瑞庚 (愛知大学)
- P2 日本語母語話者による英語 NURSE 母音の発音と聞き取り：個人差に着目して
杉本 淳子 (聖心女子大学)，内田 洋子 (青山学院大学)
- P3 日中両言語一語疑問文と平叙文の句末境界音調の高さ比較研究 — 中国語2音節と日本語3拍名詞を例として
劉 永鑫 (長崎大学大学院)
- P4 句末音調の高さの変化量と継続長の社会音声学的変異 — 世代・性別・ジャンルに着目して —
李 海琪 (浙江大学大学院)
- P5 中国語の母音調音における声調の影響 — リアルタイム MRI を用いた予備的観察 —
吳 琪 (筑波大学)，孫 静 (神戸大学)，北村 達也 (甲南大学)
- P6 インドネシア人日本語学習者における日本語の長短母音に関する知覚的弁別能力と発音能力
フェブリヤンティ リク (大阪大学大学院)
- P7 アメリカ英語における /l/ のカテゴリ性の検討：語・音節・形態構造および音環境に基づく音響分析
森田 大輝 (東京外国語大学大学院)
- P8 日本語の破裂音・破擦音に対する VOT の知覚効果：日本語・中国語母語話者の比較
曹 鑫鑫 (大阪大学大学院)
- P9 日本人小学生による英単語復唱・音読における単母音品質の定量的分析
川口 大斗 (同志社大学大学院)，加藤 恒夫 (同志社大学)，菅原 真理子 (同志社大学)
- P10 促音部における Fo 情報の遮蔽が日本語ピッチアクセントの範疇知覚に与える影響：日中母語話者の比較
劉 玥 (上智大学大学院)
- P11 埋め込み疑問文解釈の統語・意味情報と方言音調体系との対応関係 — 関西方言・佐賀方言を中心に —
松井 理直 (大阪保健医療大学)，田中 真一 (神戸大学)
- P12 名古屋方言の埋め込み疑問文解釈における統語・意味情報と音調 — 世代差と方言音調体系に着目して —
田中 真一 (神戸大学)，松井 理直 (大阪保健医療大学)

ワークショップ 9月21日(日) 10:00~11:40

A 会場 (331 教室)

Phonation from cross-linguistic perspectives

企画：李 勝勲 (国際基督教大学)，司会：品川 大輔 (東京外国語大学)

発表：(1) 倉部 慶太 (東京外国語大学)，李 勝勲 (国際基督教大学)

(2) 山岡 翔 (筑波大学)

(3) アンブロシオ グチエレス ロレンゾ (コロラド大学ボルダー校)，
李 勝勲 (国際基督教大学)，ジュリアン ヴィジェガス (会津大学)

(4) ジュリアン ヴィジェガス (会津大学)，李 勝勲 (国際基督教大学)

口頭発表 9月21日（日）午前（10:00～11:40）

B会場（132教室）

座長：松井 理直，ホワン ヒョンギョン

B1（10:00～10:30）男女差のパラメータとしての母音空間面積

濱岡 佑帆（大東文化大学大学院）

B2（10:35～11:05）合成音声における自然な非流暢性の種類と頻度についての考察

モクタリ 明子（富山県立大学），波多野 博頭（筑波大学），新井 潤（関西学院大学），キャンベル ニック（ダブリン大学），定延 利之（京都大学）

B3（11:10～11:40）Morphological Structure and Durational Realization in English Compounds

黄 竹佑（名古屋学院大学）

C会場（233教室）

座長：守本 真帆，大井川 朋彦

C1（10:00～10:30）入声音を持つ南方方言話者による日本語促音の知覚 — 中国北方方言話者および日本語母語話者との比較 —

陳 玲玉（立命館大学院研修生）

C2（10:35～11:05）日本語促音習得における中国語母語話者の母語転移 — 吳方言と北方官話方言の比較から —

謝 孫煒（北海道大学大学院）

C3（11:10～11:40）類似性に基づいた L2 音声習得仮説の再検証 — 中国語母語話者による日本語単母音習得から —

金 佳（関西大学），松崎 寛（日本大学），孫 静（神戸大学）

口頭発表 9月21日（日）午後（13:00～14:05，14:20～16:00）

A会場（331教室）

座長：平山 真奈美，内田 洋子

A4（13:00～13:30）日本語母語児童における英語摩擦音の知覚・産出能力を探索する試み

宮毛 俊紀（東京学芸大学大学院），河合 裕美（神田外語大学），白勢 彩子（東京学芸大学）

A5（13:35～14:05）日本人小学生による英単語復唱・音読における母音挿入・母音置換の経時変化

西岡 学人（同志社大学大学院），加藤 恒夫（同志社大学），菅原 真理子（同志社大学）

座長：須藤 潤，野澤 健

A6（14:20～14:50）世界諸英語話者間の相互シャドーイングに基づくアクセントが聴取崩れに及ぼす影響に関する分析

藤原 朱里（東京大学大学院），峯松 信明（東京大学），齋藤 大輔（東京大学），中西 のりこ（神戸学院大学）

A7（14:55～15:25）中国人留学生における英語母音音素の認識

佐藤 明彦（拓殖大学）

A8（15:30～16:00）日本語母語話者による韓国語母音の聴取に関する聴覚音声学的研究 — 単母音及び[j]系合成母音を中心に —

許 秦（東京大学），葉 晨傑（大阪大学）

B会場（132 教室）

座長：那須 昭夫，矢澤 翔

- B4（13:00～13:30）モノローグの自発性が「おそ下がり」の生起頻度に与える影響 — 『CSJ』の模擬講演と再朗読の比較分析 —

葉 雪瑠（筑波大学大学院），波多野 博顕（筑波大学）

- B5（13:35～14:05）宮古大和口における非高母音の無声化

勝俣 芳月（東京外国語大学大学院）

座長：高山 知明，竹内 はるか

- B6（14:20～14:50）山梨県奈良田方言における呼びかけイントネーション

加藤 輝久（東京大学大学院）

- B7（14:55～15:25）徳島県うわて方言における低起式の上昇位置

中澤 光平（信州大学）

- B8（15:30～16:00）八重山諸島小浜島における音調変化のプロセスとその通時的意味

松森 晶子（日本女子大学），新田 哲夫（金沢大学）

C会場（233 教室）

座長：黄 竹佑，熊谷 学而

- C4（13:00～13:30）中国語と日本語における単母音の音響的比較分析 — 音声パターン理論に基づいて —

楊 航（長崎大学）

- C5（13:35～14:05）日本語撥音および中国語鼻音に先行する母音の音響的・調音的特徴

孫 静（神戸大学），林 良子（神戸大学），金 佳（関西大学），北村 達也（甲南大学）

座長：木村 琢也，井下田 貴子

- C6（14:20～14:50）ベトナム語南部方言の韻 *-i, -u, -u* の音韻分析について：音響データに基づいて

山岡 翔（筑波大学）

- C7（14:55～15:25）軽声位置における声調中和 — 複数の中国語方言に基づく類型 —

高橋 康徳（神戸大学），陳 凱僑（神戸大学大学院），周 端馳（華南師範大学）

- C8（15:30～16:00）Vowel intrusion between plosive-liquid consonant clusters in Tagalog

久留須 健一郎（フィリピン大学ディリマン校大学院）

◇ 参加費

参加費は支払システム Peatix を通してお支払い下さい。現金でのお支払いはできません。下記 URL から Peatix にアクセスして下さい。

Peatix URL : <https://psj2025.peatix.com>

一般会員: 3,000 円、非会員: 6,000 円、学生（会員・非会員）1,000 円です。

学生の方は、申込同日に下記アドレスまで学生証の画像をメール添付でお送り下さい。

（画像は確認後、責任を持って消去します。）

kikaku2025psj@gmail.com

※9 月 20 日（土）の特別講演（対面＋オンライン）は、どなたでも無料で参加・視聴いただけます。参加・視聴を希望する方は、いずれも Peatix よりお申し込み下さい。

◇ 予稿集

予稿集は電子版の発行となります。会員マイページにて事前に公開しますので、ダウンロードやプリントアウト等をして各自でご準備下さい。

◇ 新規学会入会受付

日本音声学会では入会を随時受け付けております。申し込み期日までに入会手続きを済ませると、**会員料金**で参加できます。ご希望の方は、以下からお手続き下さい。

入会申し込み：<http://www.psj.gr.jp/jpn/membership>

◇ 懇親会

一日目 9 月 20 日（土）18:15 から、学内レストラン「さくら」にて懇親会を開催します。参加費は 6,000 円（学生は 3,000 円）です。参加される方は、上記 Peatix から大会参加費と同時にお支払い下さい。

◇ 昼食

大会両日とも昼食用のお弁当等の受付はございません。会場付近に飲食店はありませんので、昼食についてはご自分でご用意の上、ご来場下さい。会場付近で食品等が買えるのは工学部のコンビニ（セブンイレブン）になります。できる限り最寄りの駅付近で買い物をお済ませ下さい。学内に飲料の自動販売機はございます。

◇ 保育室のご案内

開催校のご協力を得て、大会の期間中保育室を開きます。小さいお子様がいらっしゃる会員の方は、ぜひご活用下さい。利用には事前予約が必要です。詳細については確定次第ウェブサイトでお知らせします。

◇ 手話通訳等の支援のご案内

手話通訳や要約筆記の支援を希望なさる方に、学会が費用の一部を補助いたします。補助の内容は個別にご連絡いたしますので、ご希望の方は 2025 年 8 月 29 日（金）までに学会事務局（psj-post@as.bunken.co.jp）にご連絡下さい

◇ 展示

大会期間中、書籍・機器の展示を行う予定です。

◇ 企画委員

田中 真一（委員長），松井 理直（副委員長），アヴェ エリーヌ，生駒 美喜，植田 尚樹，木村 琢也，熊谷 学而，佐野 真一郎，杉本 淳子，須藤 潤，高山 知明，竹内 はるか，竹村 亜紀子，竹安 大，那須 昭夫，ハン ヒソン，平山 真奈美，黄 竹佑，ホワン ヒョンギョン，守本 真帆

◇ 庶務委員

米山 聖子（委員長），白勢 彩子（副委員長），植田 尚樹，山崎 亜希子

◇ 大会運営委員

田中 真一（委員長），石山 裕慈，河津 基，小西 隆之，高橋 康德，林 良子，安田 麗

- ◇ 会場（神戸大学六甲台第2キャンパス）への交通
<https://www.kobe-u.ac.jp/ja/campus-life/general/access/rokko/>

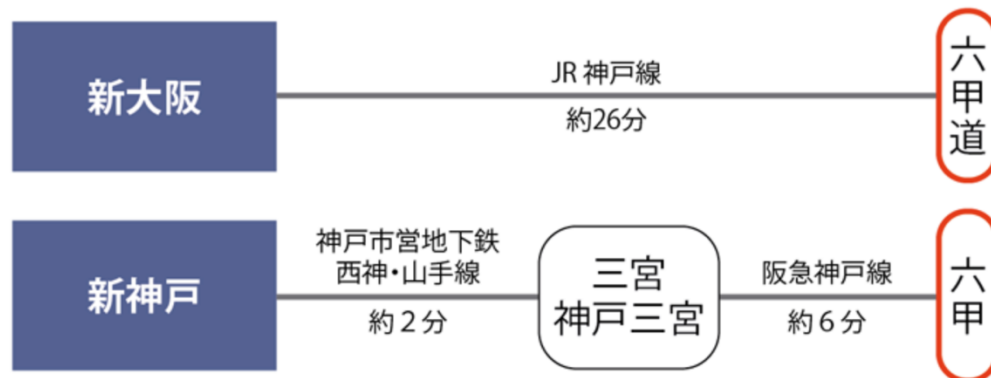
<新幹線・鉄道利用の場合>

- ◇ 「新大阪」→ JR 神戸線「六甲道」まで約 25 分
 ◇ 「新神戸」→ 神戸市営地下鉄に乗り「三宮」乗り換え → JR 神戸線「六甲道」または阪急「六甲」へ

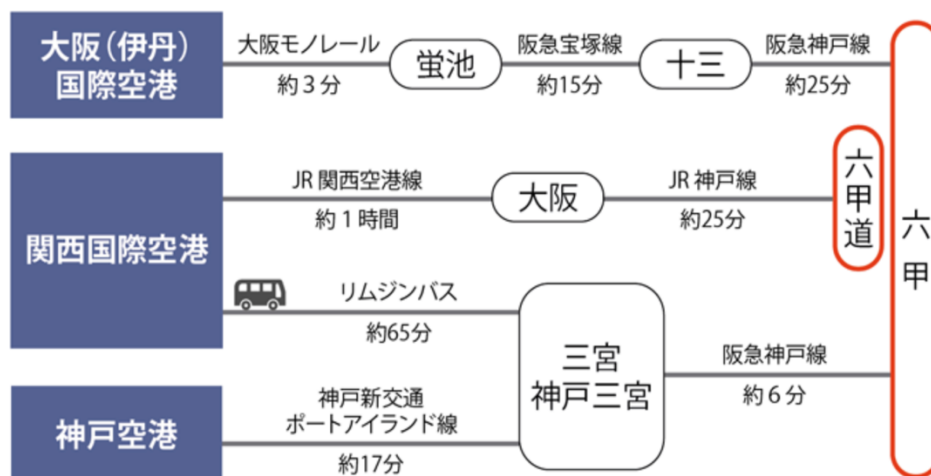
<駅から会場までのアクセス>

- ◇ 神戸市バス：①阪神「御影」駅、②JR 神戸線「六甲道」駅、③阪急「六甲」いずれかから「36 系統バス」に乗り「神大文理農学部前」で下車
 「神大文理農学部前」までの所要時間：①35 分、②20 分、③10 分程度
 ◇ 徒歩：阪急「六甲」駅から 15 分程度（上り坂）
 ◇ タクシー：阪急「六甲」駅から 5 分程度、JR「六甲道」駅から 10 分程度

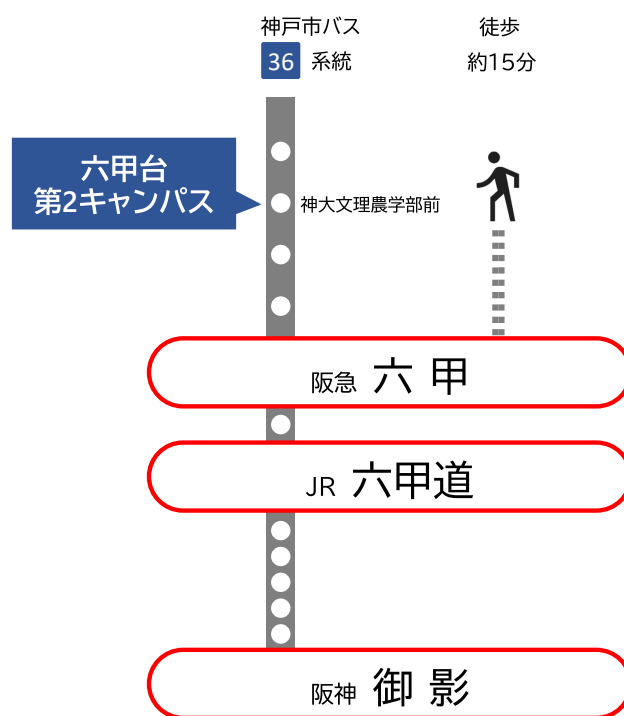
新大阪駅・新神戸駅から



空港から



各駅から



◇ 六甲台第2キャンパス キャンパスマップ

<https://www.kobe-u.ac.jp/ja/campus-life/general/access/roko/rokkodai2/>

1 日目の 100 年記念館六甲ホールは、上記キャンパスマップ 102 番の建物です。2 日目の人文学研究科棟は、バス停前の大学入口から入り、真っ直ぐに進んでロータリーの向こうにある正面の建物（上記キャンパスマップ 98 番）です。



